

児童・青少年演劇ジャーナル

げき 17



編集・発行=児童・青少年演劇ジャーナル(げき)編集委員会

編集代表=ふじたあさや

【特集】子どもと演劇の今

- 急増! 劇団の〈学芸会指導〉—劇団からの報告
- 座談会〈中学校演劇の現状と課題〉
=正 嘉昭+安藤俊弥+山崎伊知郎+浅田七絵+城戸美佳+森田勝也
- TYA Japanの誕生=中立公平・後藤 圭
- NPO法人 子どもと文化全国フォーラムの設立
日本中すべての子どもたちに文化権の保障を! =森本真也子
- 【フォーラム記録】子どもの舞台芸術鑑賞をどう広げるか
「2016 ジョイントフェスティバル愛知」フォーラム
(子どもと公共ホールを結ぶ「道」はどこにあるか)
=安藤隆之+中山夏織+靱山勝人+藤原まゆめ+平松隆之

【報告】2016夏 児童青少年演劇フェスティバル/イベント

- 2016 子どもえんげき祭 in きしわだ =岩熊恵充子
- 子どもと舞台芸術—出合いのフォーラム 2016 =漆畑栄子
- 喜多方第21世紀シアター 2016 =澤田 修
- 2016 いいだ人形劇フェスタ =たかはしいちげん
- 第44回夏休み児童・青少年演劇フェスティバル =山根起己
- 沖縄りっかりっか*フェスタ 2016 =加藤早恵
- 2016 ジョイントフェスティバル愛知 =後藤武彌 / 安住恭子
- キッズ・サーキット in SAKU 2016 =長谷詔夫
- 朝倉・合志、九州二地域のフェスティバル =篠原恵里子

【インタビュー】
自分史としての
児童・青少年演劇16
芸優座を設立して40年。
65年の演劇人生を語る—
平塚仁郎さん
(劇団芸優座代表)に聞く

戯曲 第17回鹿児島県高学年子ども芸術祭典 上演作品
ちゃんぷるー~私が幽霊!? 修学旅行
作=西上寛樹 & 高学年祭典脚本プロジェクトチーム

【子ども・おやこ劇場】
第17回鹿児島県高学年子ども芸術祭典上演作品
『ちゃんぷるー』戯曲・劇づくりに参加して
=西上寛樹・大潤弘幸・子ども劇場の実行委員たち

【巻頭】——第3回児童青少年演劇研究者・批評家
国際フォーラム●基調報告
子どもの成長と演劇 =ふじたあさや

【小特集】乳幼児と舞台芸術

【報告】〈赤ちゃん劇場〉実況報告
—子どもえんげき祭 in きしわだ 2016 =松本則子
【講座報告】「世界の児童演劇を学ぶ イタリア編/セルビア編」より
0・1・2歳の見る力 =報告・大沢 愛

【批評対話の最前線】
子どもえんげき祭 in きしわだの
「劇を観て語る会」を通して =いずみ凜

【シリーズ】演劇鑑賞教育を考える
演劇鑑賞教育の課題とこれから =森田勝也

【エッセイ】カーテンコール
成澤布美子 ●市民活動としての演劇
—『大切な星を心にひとつ』公演を終えて
藤崎万喜男 ●鷹番ミュージカルシアター

【劇団訪問】——前進座 [東京] =大野幸則
劇団うりんこ [愛知] =吉田明子

【初日拝見】——劇団あとも『走れメロス』 = 藤田敏雄
劇団たんぽぽ『いのちのまつり(ヌチヌグス)』 = 関 明

【劇評】——児童青少年演劇ONステージ
=藤崎万喜男/岩崎 明

【受賞】——●日本児童青少年演劇協会賞に後藤 圭さん

【追悼】——●石川 明さん (北川明光) / ●本田忠勝さん (ふじたあさや)
●広瀬光康さん (大森ちづえ) / ●小田芳信さん (田中 誠)

定期購読をお願いします!
定期購読の方には毎号郵送いたします。
1部あたり 1000円 (税・送料込)

●定期購読お申し込み・お問い合わせは——

児演協事務局 〒160-0023 新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2-4 TEL03-5909-3064 FAX03-5909-3065

発売・晩成書房 〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-4-4 TEL03-3293-8348 FAX03-3293-8349 mail@bansei.co.jp

<p>注文書</p> <p>●お申込み先は 児演協事務局 FAX03-5909-3065</p>	ご注文	●お申込先 児演協事務局 〒160-0023 新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2-4 FAX03-5909-3065	
	冊	児童・青少年演劇ジャーナル げき 17 2017年1月新刊 ●定価 1200円 + 税	
	お名前	住所 <input type="text"/>	
	団体の場合 ご担当者名	メール <input type="text"/>	
電話 ()	メール @		
定期購読について	いづれかに○印をお願いします。		定期購読・()する ()しない